

沖縄県金型技術研究センターの機器②



3Dリアルサーフェスビュー顕微鏡

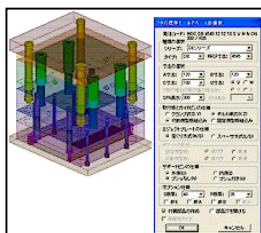
(キーエンス:VE-8800)

倍率:15~100,000倍

観察範囲:9(H)×7(V)mm~1.3(H)×1(V)μm

分解能:8nm

最大試料サイズ:φ64mm



CAD/CAMソフト「Space-E」×10台

(NTTデータエンジニアリングシステムズ:ver5.2)

金型人材育成における金型設計、加工データ作成に活用しています。

金型設計を効率的に行えるSpace-E/Moldを備えます。



熱流体解析ソフト「Fluent」

(アンシスジャパン:ver6.2)

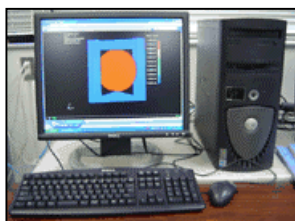
空気や水など単一流体の流れだけでなく、水と空気が混ざった混層流、化学反応を伴う燃焼流など、幅広い熱流体を解析し、各種装置の設計支援を行います。



線形静解析ソフト「NX-IDEAS」

(ISID:ver6)

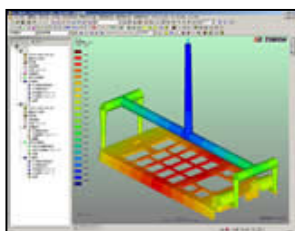
ソリッドベースのモデリング機能と単一部品の構造強度解析などを行うことができます。



非線形解析ソフト「LS-DYNA」

(テラバイト:ver970)

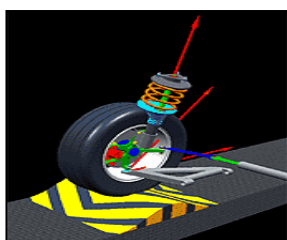
衝突・衝撃問題などの動的解析から、塑性加工解析などの準静的解析まで幅広い分野の現象を解析することができます。



射出成形解析ソフト「3D-TIMON」

(東レエンジニアリング:ver9.2)

金型内の樹脂流動解析、冷却解析、成形品の反り変形解析、繊維の配向解析など、樹脂成形に関連する様々な現象を解析し、金型設計を支援します。



機構解析ソフト「ADAMS」

(MSC:ver2012)

複数部品から構成されるシステムの動きを解析し、変位や速度・加速度・力などの状態量を求め、システムの動作を確認することができます。